

特別栽培米「いすみっこ」の取組について

～安定生産に向けた除草技術の検討～

夷隅農業事務所改良普及課 令和2年9月7日発

いすみ市環境保全型農業連絡部会では、化学合成農薬と化学肥料を栽培期間中に使用しない特別栽培米「いすみっこ」を生産し、H29年産からは、いすみ市内小中学校の米飯給食の全量を供給しています。こうした活動が高く評価され、R2年3月に「持続可能な農業推進コンクール」にて農林水産大臣賞を受賞しました。

一方、生産現場では、除草剤を使用できないことから雑草が問題となり、収量の安定化が課題となっていました。そこで農業事務所では、本年度は乗用型水田用除草機を活用した省力的な除草作業の実証を行いました。その結果、コナギ、ホタルイに対して高い防除効果を確認し、目標収量7俵を確保することができました。また生産者からは、前年と比べて雑草の発生が少なくなったとの感想がありました。農業事務所では、今後も特別栽培米の生産拡大に向けて、雑草対策を始めとする技術改善を支援していきます。



繁茂する前の防除が重要！問題となっているコナギ、ホタルイ



乗用型水田用除草機による作業